

2017年2月14日(火) 日芸学力試験解答例(訂正版)

(配点は当校の推定によるものです)

2月14日(火) 当日発表の解答例に訂正があります。英語(34)の解答はDですので、ご確認ください。大変申し訳ありませんでした。

<英語>

[I] (1) C (2) D (3) B (4) B (5) C (6) B (7) C (8) A (各2) 16点

[II] (9) B (10) C (11) C (12) D (13) B (14) A (15) C (16) A (各3) 24点

[III] (17) B (18) C (19) A (20) C (21) A (22) B (各4) 24点

[IV] (23) A (24) B (25) D (26) A (27) C (28) B (各3) 18点

[V] (29) B (30) A (31) C (32) D (33) C (34) D (各3) 18点

**コメント** 大問の〔I〕で正誤問題が出題されたが、(6)を除いて基本レベルである。

その他の大問は例年通り。大問の〔II〕の(13)は他動詞の recommend の目的語として不定詞をとるか動名詞をとるかは、難度の高い問題といえる。大問〔V〕の(34)もBにするかDにするかで迷った受験生も多いと思われる。その他は標準レベルの難易度である。

<国語>

I 問一 C 問二 2 問三 4 問四 4 問五 3 (各5) 25点

II 問一 1 問二 4 問三 2 問四 2 問五 1 (各5) 25点

III 問一 A 2 B 2 問二 4 問三 a 3 b 4 c 7

問四 ア 2 イ 1 問五 1 問六 2

問一・二・四(各3) 15点、問三 完答 5点、問五・六(各5点) 10点 計 30点

IV 問一 2 問二 5 問三 3 問四 5

問一 4点、問二～四(各2点) 6点、計 10点

V 問一 a 3 b 2 c 4 d 1 問二 a 1 b 3 c 2 問三 2

問一・二(各1) 7点、問三 3点 計 10点

**コメント** 問題構成は例年通りであるが、現代文の設問条件(Iの問三「代わるもの～発想」、IIの問二「適切でないもの」)に注意を要するものがあつた。現代文、古文ともに前週(2/7)の問題よりも難易度は少し高かったのではないか。特に古文は和歌に関わるものは受験生の多くが苦手としているので、少々手こずったかもしれない。IVの文学史、Vの漢字語句問題は日芸の標準レベル。全体としては日芸としては「やや難」であろうか。